

平成 27 年 3 月 12 日
文化財・生涯学習課

平成26年度山形県生涯学習推進委員会報告

1 平成26年度山形県生涯学習推進委員会の実施状況

(1) 第1回山形県生涯学習推進委員会

- ① 日時・場所:平成 26 年 5 月 27 日(火) 10:30~12:00 県庁1002会議室
- ② 協議事項
 - ア 第 4 次山形県生涯学習振興計画について
 - イ 進行管理表による各課事業計画について 他

(2) 第2回山形県生涯学習推進委員会

- ① 日時・場所:平成 27 年 3 月 3 日(火)14:00~15:00 県庁1001会議室
- ② 協議事項
 - ア 進行管理表による事業実施状況について
 - イ 事例紹介(スポーツ保健課の優良事例発表)
 - ウ 平成27年度推進委員会の進め方について 他

2 平成26年度の成果と課題

(1) 各課でおこなっている生涯学習に関する事業を互いに知り、他部局との効果的な連携を模索する気運を高めることができた。特に第2回では、優良事例の発表や連携の提案などについて活発な意見交換ができた。

(2) 部局課の事業を社会教育・生涯学習関係部局がつなぐ形が見られ、生涯学習推進委員会事務局としての1つの方向性を見つけることができた。

＜参考事例＞総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

- ・スポーツ保健課が市町村の長寿社会部門と連携して取組みを推進。
- ・2つの部局課間を置賜教育事務所社会教育課がつなぐ形で連携が実現。
- ・学事文書課の情報提供で米沢栄養大学の人材活用も可能であることを確認。

(3) HPを活用した県民への周知・広報の推進はまだ十分とは言えず、各部局課で作成している管理表を活用し、庁内で情報を共有して、事業をより効果的に展開できるよう努めていく必要がある。

＜検討事例＞

- ・みどり自然課の森づくり活動や学習会・研修会の少年自然の家での開催等検討。
- ・チェリアなどで行っている高校・大学生対象デートDV関係講座における連携強化。
- ・雇用対策課作成の小・中学生および保護者向け就職情報紙(2万部作成)の活用。

(4) 庁内イントラネットを有効に活用し、各部局課の事業を発信するとともに、他部局課の事業についても「連携」の観点から積極的に検討する仕組みをつくるなど、推進委員会の持ち方をより効果的なものにしていく。